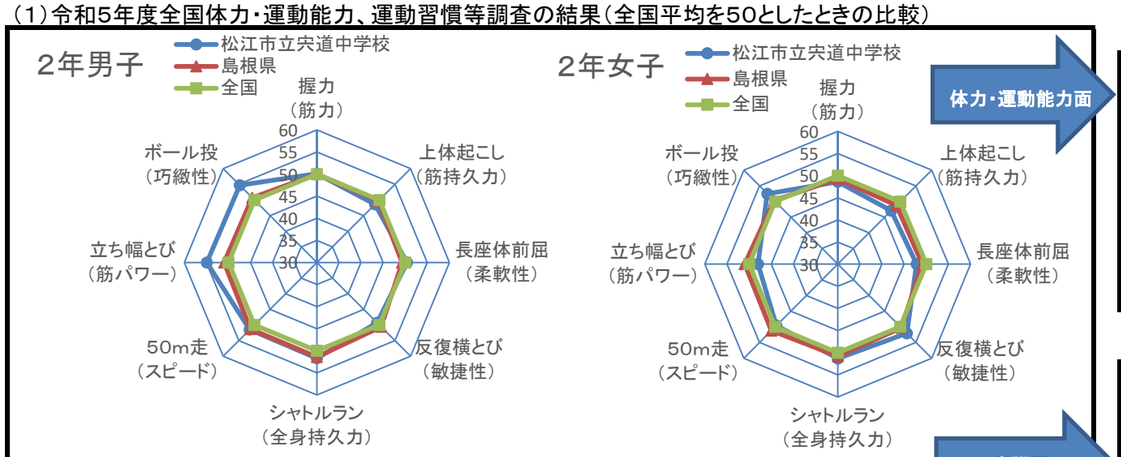
【資料1】

令和5年度　体力・運動能力調査結果及び分析・対策

令和6年3月29日

松江市立宍道中学校

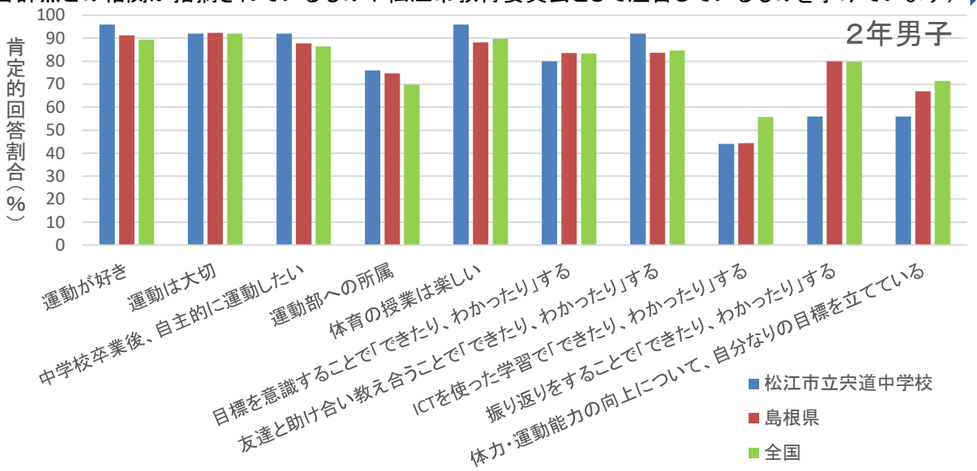
(1)令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)

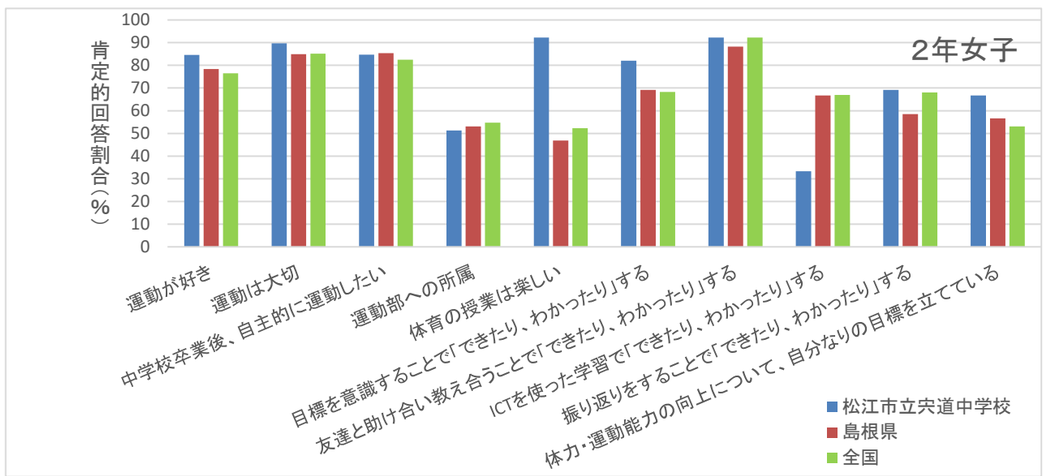


体力・運動能力面

意識面

全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
（体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています）





(2)調査結果の分析

①体力・運動能力面　全国(偏差値)との比較

	握力（筋力）	上体起こし（筋持久力）	長座体前屈（柔軟性）	反復横とび（敏捷性）	シャトルラン（全身持久力）	50m走（スピード）	立ち幅とび（筋パワー）	ボール投（巧緻性）
男子	0.1	−1.4	0.4	−0.7	1.7	1.5	4.9	4.7
女子	−1.4	−2.9	−2.2	2.1	1.3	−0.4	−2.0	2.5

【−5p以上】	【−5〜−2p】	【−2〜0p】	【0〜2p】	【2〜5p】	【5p以上】
弱み ←					→ 強み

②意識面　全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校卒業後、自主的に運動したい	運動部への所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	6.6	0.0	5.6	6.2	6.3	−3.4	7.3	−11.8
女子	8.1	4.6	2.2	−3.4	40.0	13.7	0.1	−33.7

	振り返りをすることで「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	−23.9	−15.4
女子	1.2	13.6

【−7%以上】	【−7〜−3%】	【−3〜0%】	【0〜3%】	【3〜7%】	【7%以上】
弱み ←					→ 強み

(3)令和6年度の方針【学校全体での取組】

○主に個人種目の運動でワークシートを活用したが、自身の目標の確認、練習内容の設定、反省など、自己分析をしながら、主体的に取り組む姿が見られた。
○昼休みの体育館開放や校庭の外遊びの推奨などで、運動に親しむ生徒も多く見られた。
○体育祭種目のリレー、ダンスを授業でも扱ったことから、体育祭への参加意欲やより良い体育祭にしようとする意欲が高まり、体育学習にも意欲的に取り組んだ。
●毎月行う予定であったシャトルランについては気候の問題もあり、例年に比べて実施回数が少なくなってしまった。午前中1〜2時間目の涼しいうちに実施する等の工夫を来年度は考えたい。
●「食事・休養・運動」の観点を保健学習からも見直していき、養護教諭とも連携を取りながら改善を目指したい。